



3.11の震災から2年間で延べ443名のエステティシャンが、約5000人の被災者に癒しを

『エスグラ』東北支部の「ボランティアエステ」活動報告

2013年4月18日(木)、仙台市の仮設住宅にて、第14回目の派遣

一般社団法人エステティックグランプリ(通称:エスグラ/理事長:志田伊織/<http://www.esgra.jp>)では、一昨年5月より東日本大震災の被災地において会員エステティシャン有志が施術を行う「エスグラ・ボランティアエステ」を実施してまいりましたが、震災から2年以上が経過したこの4月18日(木)の実施で、派遣回数は14回目を迎えます。

「エスグラ・ボランティアエステ」は、2011年4月19日にエスグラ実行委員会が会員に呼び掛け、5月10日に第一回の派遣隊として68名のエステティシャンを宮城県の石巻・女川地域に送り込みました。

以来、回を重ねること13回。派遣隊に参加したエステティシャンの数は延べ443名人。そして施術を受けた被災地の方々は約5000人にも及びます。

現地で世話役を引き受けているのは、エスグラ実行委員会・前副理事長で東北支部の山根慎一郎。山根自身も仙台でエステサロンを経営する被災者の一人であったため、被災地で必要とされているのは単に物資だけでなく、心身ともに疲弊された方々への“癒し”であることを実感。であれば被災者の方々の話を聞きながら触れ合い、そしてマッサージなどの施術ができるエステこそ出番であると、すぐさま理事長の志田に相談。志田は震災の10日後には全国のエステ関係者から集まった支援物資を届けるとともに現地を視察し、第一回目のエステティシャン派遣が実行に移されました。

そして1回目から5回目までは避難所に、6回目以降は仮設住宅地域において「ボランティアエステ」を実施しております。震災直後で被災者が集中していた避難所においては、1人あたり15～20人のマッサージを、仮設住宅地域でも一人で6～7人に対してマッサージを施してきました。

エスグラでは、肉体的にも、精神的にも癒しを与えるエステは、まだまだ先の見えない被災地で不自由な生活を送らざるを得ない方々にとって必要であると信じ、被災者の方々が仮設住宅から出て、今まで通りの生活が送れる日が来るまで、この「ボランティアエステ」継続していきます。

— 第14回 エスグラ・ボランティアエステ派遣概要 —

[日時] 2013年4月18日(木)/9時～16時(予定)

[場所] 宮城県仙台市太白区/あすと長町仮設住宅

[人数] 未定

■『エスグラ』とは

“夢や誇りを持ったエステティシャンが日本を美しくする”をスローガンに、エステサロンの顧客満足度に取り組み、競うことで学び、成長、輝ける場を提供するグランプリイベント。第1回大会は2010年。今年は4月23日にパシフィコ横浜にて開催する。

エントリーサロン数は、一昨年の第1回大会が[255]サロン、昨年の第2回大会は東日本大震災を間に挟んだにも関わらず184サロン増えて[439]、そして今回が[549]と、予想以上に増え続けており、業界内での関心度も高くなってきていると思われます。

■本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人エステティックグランプリ 広報事務局(代行)

(株)H&S プロモーション TEL.03-5819-2721/FAX.03-5819-2722/担当:泉元、関

【ボランティアエステ実施経過】

回数	派遣年月日	派遣地域	参加人数
1	2011年5月10日	石巻・女川周辺避難所	68名
2	2011年6月15日	石巻・女川周辺避難所	39名
3	2011年7月14日	石巻・女川周辺避難所	38名
4	2011年8月25日	石巻・女川周辺避難所	57名
5	2011年9月11日	志津川中学校・沼田ふれあいセンター	37名
6	2011年10月4日	石巻市大指周辺仮設住宅	46名
7	2011年10月10日	石巻市大指周辺仮設住宅	28名
8	2011年11月20日	石巻市大指周辺仮設住宅	21名
9	2012年1月14日	石巻市大指周辺仮設住宅	20名
10	2012年3月12日	石巻市大指周辺仮設住宅	42名
11	2012年6月26日	石巻市大指周辺仮設住宅	20名
12	2012年11月11日	石巻市大橋仮設住宅	20名
13	2013年1月24日	仙台市太白区あすと長町仮設住宅	7名
			443名
14	2013年4月18日	仙台市太白区あすと長町仮設住宅	未定

